

国語 平成二十五年 入学試験解答例 第二回

洗足学園中学校

100

1

問一

ア

3点

問二

最初 普段 うかが

最後 誠実 を表明

すること。 4点

問三

一般の私たちが、  
いるとき「に、普通に得る気配と  
いう感覚。 7点

問四

脳の特定部位を失っても、  
「内なるかれ」の気配は消えないから。 7点

問五

行動の発現が抑制されているから。 7点

問六

A ウ B イ C エ D ア

2点×4

問七

(ア) 有効 (イ) 放 (ウ) 程度 (エ) 思考 (オ) 推測

2点×5

50

問八

エ 4点

2

問一

エ 4点

問二

死んだ猫がかつて自分が世話をしていたフタ  
バではないかかと思つたから。 7点

問三

フタバを手あつく扱つてくれたことに対する  
感謝の気持ち。 7点

問四

やつとフタバの消息がつかめたと  
のにと、それが違つていたこと  
な気持ち。 8点

問五

フタバが死んだこと、生きてきたとき  
気がつかない、腎臓をわす  
らつていた。 8点

50

問六

ア 5点

問七

一 ウ 二 イ 三 エ 四 ア 五 オ

1点×5

問八

エ 6点

受験番号  
氏名